

がん教育事前打ち合わせシート〔可児市立中部中学校〕

日時及び場所	令和4年10月20日(木) 15:30~16:30 ※WEB	
事前指導内容 (指導済み☑)	<input checked="" type="checkbox"/> ア がんとは(がんの要因等) <input checked="" type="checkbox"/> イ がんの種類とその経過 <input checked="" type="checkbox"/> フ 我が国のがんの現状 <input checked="" type="checkbox"/> エ がんの予防 <input checked="" type="checkbox"/> オ がんの早期発見・がん検診	<input checked="" type="checkbox"/> カ がんの治療法 <input type="checkbox"/> キ がん治療における緩和ケア <input type="checkbox"/> ク がん患者の生活の質 <input type="checkbox"/> ケ がん患者への理解と共生
事前・事後学習 (指導内容)	事前: 11/21 保健体育「健康な生活と疾病の予防」(ア~カ) 事後: 11/29 道徳「つながる命」	
本時のねらい (指導の重点)	自分や身近な人が「がん」になった場合を想定した意見交換を通して、保健学習(がんの疾病概念や予防、早期発見の大切さ等)をもとに、自分のできることを考えることができる。(キ・ク・ケ)	
授業概要(主な学習活動)		講師の方へお願いしたいこと(☞)
1. 課題づくり・講師紹介 ・自分や身近な人が「がん」と知らされたとき、どのようなことを思うのか交流する。 ・緩和ケアについて説明する。 ☞講師の紹介 2. 家族や身近な人が「がん」と知ったとき、どのように思い、接するか、理由を含めて考える。 ・がんの経過初期と後期の2つの具体的なケースについて考える。 ☞生徒の意見への価値づけや、がんについての理解や緩和ケアについての補足説明。 3. 講師の話 ☞がん患者の生活の質や、がん患者への理解と共生について、お話ししていただく。 4. ふりかえり ・本時を振り返り、自分や身近な人ががんと診断された場合に、自分のできそうなことをまとめる。		☞(これまで治療にあられた患者さんやその家族の方々、それぞれの状況は異なることは承知のうえで)がん経過の初期と後期におけるケアの内容はについて詳しく説明をお願いしたいです。また、生徒が健康や命の大切さについて主体的に考えることができるように、具体的なケースを紹介していただきたい。(親の年代のみだけでなく、生徒の年代でのがんのケースもあるのならば、お願いしたいです。) ☞全体交流の後の助言において、できるだけ生徒の具体的な姿や発言を取り上げながら、生徒を価値づけていただきたい。
		生徒の実態及び必要な配慮
		・配慮のいる生徒は学年にはいる。授業を行う予定の3組にはいない。 ・自分の考えを持つこと、伝えることが苦手な生徒が多い。
授業当日までの準備		
<学校> ・保健体育の授業後にアンケートを実施し、結果をまとめて、12月上旬に届ける。 ・学習指導案、資料(PowerPoint)、学習プリントを11月中旬に届ける。 <外部講師> ・指導に用いる資料(PowerPoint)を作成してもらいたい。		